

Shuei Walker in 全国総文さが総文2019

秀花新聞は7年連続で茨城県代表として総文祭に参加しています。今年も7月29日～7月31日まで全国高等学校総合文化祭2019佐賀総文に参加しました。総文祭は文化部のインターハイと呼ばれ、全国から新聞部の代表生徒が集まります。

新聞部門では、交流新聞作成という全国から集まった新聞部員たちがバラバラになって班編成をし、佐賀県各所を取材して2日間で新聞を作成しました。また、交流新聞作成会以外でも佐賀県の取材を行いました。今回は佐賀県の観光スポットと隠れた名物土産「佐賀海苔」を紹介していきます。

広大な園内に圧巻の遺跡たち

吉野ヶ里遺跡は、紀元前5世紀から700年続いた弥生時代の遺跡です。40haの広大な敷地を壕(ほり)で囲んだ環壕集落跡は、国の特別史跡に指定されています。

公園では、高さ12メートルの「物見やぐら」、会議や祭祀を行った最大の建物「主祭殿」など、発掘調査を基に98棟の建物が復元され、当時の暮らしや人々の様子が再現されています。

園内はとても広く、広さは約104.0haもあるので、(東京ドームは約4.7ha)園内バスが運行しています。

2年4組 中山 友貴 (石下)



↑会議や祭祀を行った主祭

環壕集落とは、周囲を堀で囲んだ敵の侵入を防ぐ機能をもった集落のことです。

吉野ヶ里遺跡で見つかった弥生時代最大級の環壕集落跡は、約40haの大集落を堀と城柵で囲んでいました。

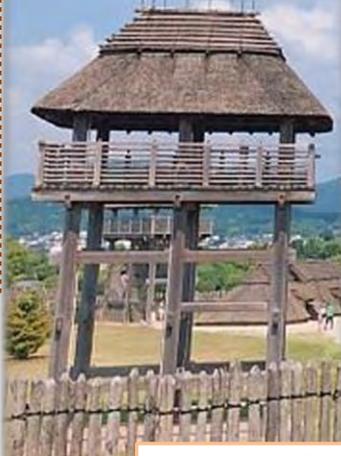
園内「環壕集落ゾーン」の復元建物は、発掘調査で見つかった弥生時代後期にあたる3世紀後半の埋戻した柱の跡や竪穴、環壕の位置の真上に復元されています。

集落内はエリアごとに役割が異なっていたことが出土品や建物の形状から判明しており、98棟の建物により当時の風景と営みの様子を再現され、見学することができます。



吉野ヶ里最古の環壕跡

吉野ヶ里遺跡



↑ムラにある物見やぐら

↑環壕集落ゾーン「南内郭」：弥生時代に王たちが住んだエリア。高さ10mの物見やぐらからは園内が一望できます。

↓園内では竪穴式住居などの当時の住居が復元されていました。



竪穴式住居

↑「深い溝」「土の壁」などを作り敵の侵入に備えていました

全国各地の学校の様々な新聞の作り方を学べた。取材半日、新聞作成1.5日と時間のない中で新聞をまとめるにあたって、各校の様々な工夫を学ぶことができた。今回学んだことを生かして、今後の秀花新聞の作成に生かしていきたい。
中山 友貴②(石下)



3日間という限られた短い時間でしたが、新聞記事の書き方やレイアウトなど、さまざまな知識を得ることができた。また、各校代表の生徒たちと交流を深めることもでき、とてもいい経験だった。今後の制作に、学んだことを活かしていきたい。
鈴木 菜湖②(大穂)



鈴木 菜湖②(大穂)

九州と言えば豚骨ラーメン

「らららーめん」という佐賀駅前の綺麗な建物のラーメン屋です。値段もリーズナブルで学生向けです。関東風の豚骨ラーメンと違ってあっさりな味で美味しいです。顧問の先生は佐賀に滞在中毎日食べたそうです。



あっさり豚骨(590円)

「佐賀海苔」生産量も質も日本一!

有明海で養殖される佐賀のりは、なぜ質・量ともに日本一なのでしょう?

1つめの理由は、有明海が複数の大きな川から養分がたっぷり注がれる栄養豊富な海だからです。河川水と海水が混じりあうことで、塩分濃度が低くなり、柔らかく、口当たりのよい海苔ができます。

2つめは、海に支柱を立ててその支柱に網を張ることで、潮が満ちているときは海の栄養分をつめ込ませ、潮が引いたときは光合成を促す生産方法をとっているからです。手間がかかる方式ですが、有明海の激しい干満差を活かしておいしい海苔を作っています。インターネット通販でも買えるので、みなさんもぜひ一度ご賞味あれ!

実は、佐賀県で作られている「佐賀海苔」は生産量が日本で一番多いのです。



↑佐賀海苔

↑養殖の様子。海に支柱を立てるので、手間がかかります。

Authentic language training

希望する生徒を対象に8月16日から25日の10日間オーストラリアのプリズベン郊外にある学校 (Hervey Bay State High School) で語学研修を行いました。5日間、現地の生徒とさまざまな授業を体験しました。

宿泊は主にホストファミリーの方の自宅でお世話になり、現地での家庭生活の様子を知ることができました。

オーストラリア語学研修

オーストラリアの国民スポーツラグビーの授業



オーストラリア名物お土産 TimTamとは?

海外特有の甘さがあるチョコレート菓子ですが、冷やして食べると甘さが軽減されて美味しいです。紅茶やコーヒーなどによく合います。



出典: <https://bg-mania.jp/2017/10/16224061.html>

午前中は秀英の生徒のみで授業を行い、午後は現地の生徒と一緒に授業を受けました。日本と同じ科目の他に、海洋学やエンジンポートの仕組みについての授業など、私たちがすると変わった授業も多くありました。また、必修科目のほかに選択科目が豊富にあるので、自分が興味を持ったことについて勉強することができます。4コマ、90分授業なので15時には授業が終わり、15時半には生徒も教師もみんな帰宅します。

海洋学の授業風景



プリズベン郊外の海 浅橋(写真右側)がかかっていて釣りや散歩に訪れる方がいます。

今回、オーストラリア語学研修に参加してたくさんの事を経験し体験することができました。

現地の学校と一緒に行動してくれたパティとは、一緒にランチを楽しんだり、授業を受けたりしました。短い期間だったけど、オーストラリアの魅力についてたくさん教えてくれました。こんなに英語に触れる機会は今まで一度もなかったもので、とても新鮮でした。約一週間という短い期間でしたが、この経験を生かして今後、色々な意味で成長していきたいと思いました。

山本 有紗(城ノ内)



フックン船長と記念撮影

これから日暮れが早くなるため、暗くなったらすぐにライトを点灯することが事故防止に繋がると警察の方からお話がありました。自転車に乗る人全員が常日頃から心掛けておきたいことの1つですね!

中澤 竜紀(けやき台)

秋の交通安全運動

9月20日(金)に「イーアスつくば」で交通安全運動キャンペーンが行われ、生徒会役員が参加しました。反射板などのグッズを配布しながら、訪れる方たちに交通安全の呼びかけを行いました。



反射板などの交通安全グッズを渡す生徒会役員



生徒会新聞 Vol. 4 2019.9.26 つくば秀英高等学校 生徒会発行

生徒会発行 "秀花新聞" 全国高等学校総文祭新聞の部7年連続出場

新聞記事のネタ募集中心! 新聞ボランティア募集中!

INDEX

- 1面
 - Authentic language training
 - オーストラリア語学研修
 - 秋の交通安全運動
- 2面
 - 高校最後の優勝!!
 - 3年生センター説明会
 - 先輩の背中から学ぶ
 - 2学年学部学科説明会
 - 夢をかなえる第一歩
 - 1年生職業人講話
 - 生活費はどう変わる?
 - 消費税増税について
- 3面
 - 全国での戦いを終えて
 - インターハイ大会結果
 - 祝! 総合で初優勝!
 - 陸上部 関東東新人大会出場決定
- 4面
 - Shuei Walker in 全国総文さが総文2019

※記事内の○の中の数字は学年()は(出身中学校)になります。

